

2023.8

No.93



さやかグループ広報誌

社会福祉法人  
清心会  
— 埼玉・秩父 —

# SAYAKA

40周年記念フォーラム



## 理事長就任にあたって

社会福祉法人 清心会  
理事長 岡部 浩之

このたび村山前理事長の後継として、第7代社会福祉法人清心会理事長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は平成9年に入職後、これまでちちぶわくわくクラブやグループホームなど地域福祉を中心とした業務に従事してまいりました。入職した当時が、法人内で地域福祉の必要性を検討し始めた時期と重なり、諸先輩方の熱意に共感し、その流れに身を任せながら今日まで続けることが出来たと感じています。

当時を思い返してみると、特に印象に残っていることがあります。それは、地域福祉・地域移行を進めるにあたり、仲間で熱く語った時のやり取りです。

それは、「ないものは、いつまで憂いていてもない。ならば自分たちで作っていこう。」ということでした。必要とされること、必要とされるものがあれば、できる限り受け入れていこうと誓いました。その言葉を常に胸に留め歩んできました。それでも時に心が折れそうになったことも何度もありました。そんな時に一つの言葉に出会いました。

それは、障害福祉の父といわれる滋賀県の糸賀一雄先生の「自覚者は責任者である。」という言葉です。これは、自覚した者が、責任を持ってその一歩を踏み出さない。という意味で、その言葉を知った時、私たちのこれまでの実践が間違っていなかったと感じ、その言葉に救われた私たちは、また今日まで、歩みを進めることができました。まだまだ私たちは未熟で、理想への道のりは発展途上、旅の途中です。それでも、私たちを必要としてくれる人がいる限り、一步一步前へ進んでいく所存です。

障害福祉を取り巻く環境は年々変化しつつあり、これからますます多様化していくと思えます。そのような中においても、私たちは地域の中に必要とされる社会福祉法人を目指して、全力で取り組んでまいります。

誰もが地域の中でその人らしく、幸せを感じながら、機嫌良く暮らせる共生社会を、この秩父の地で必ずや実現していきたいと思っています。

私たち清心会のモットーは笑顔と楽しさと情熱です。これから先も一日一笑の精神の下、全力を尽くしてまいりますので、皆様方の時に厳しく、時に優しい叱咤激励をお願い申し上げます。

今後とも前任者同様に、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



## 理事長退任にあたって

社会福祉法人 清心会  
顧問 村山 勇治

今年3月9日に満81歳となりました。今、人生100歳の時代と言う人もいますが、さすがに80歳台になると明らかに心身の衰えが顕著になって、大きな法人となった清心会のかじ取りは、岡部新理事長を中心とした若い世代に委ねることは、自然の成り行きで、法人にとっても必要なことでした。

もともとこの年齢まで、働くことなど思いもしなかったことですが、ご縁をいただいて、定年の60歳にあと1年と言う59歳で、さやか学園（当時）施設長として着任しました。

さやか設立間もない時から、理事になっていたとはいえ、現場で働いた経験は無く、障がい児の父親と言うだけの乏しい見識しかありません。今思うと、我ながら厚かましくお引き受けしたなど、冷や汗の出る思いがいたします。

以来、今振りかえると夢のような22年でした。着任する際、3年から4年程度と言われていたこと、当時のさやかは、利用者、職員間に様々な問題を抱え、加えて障害福祉制度の大変革期、長く職に留まることなど思いもよらないことでした。

ただ、幸いなことに、障がい児者に対する世の中の理解が進み、それに伴う度重なる法改正、何より幹部職員の間には沸々と沸いていた地域生活重視、地域移行への信念と行動を共にするうち、気が付くとさやか40年の節目を迎えていたと言うのが正直なところです。

しかも、この夢のような期間に、次世代のさやかを託す人材が多数輩出され、心置きなく、先人から受け継いだ労苦の結晶を、次の世代につなぐ役割を果たせたと安堵しています。

支えて下さった歴代の職員各位、ライフワークに導いていただいた利用者、保護者、そして志を同じくする多くのお仲間に、感謝の言葉もありません。そして、願ってもないこの時に、望外の叙勲の栄に浴すなど、やはり、私にとって夢のような22年でした。

次の50周年に向かってどんなさやかに変貌して行くのか、楽しみに見守って行きたいと思っています。

# 法人設立40周年を迎えて

昭和58年4月に、50名定員で開所した『さやか学園』も満40周年をむかえました。ゼロからスタートした我が法人も全国で指折りの素晴らしい法人に育っています。嬉しい限りです。

この間、措置から契約へ、施設処遇から在宅支援、共生社会へと社会の流れも大きく変わり、法人を利用されている皆さんにも明るい未来が開けていると信じています。

私自身、何も分からずに奉職してから40年が経ち、そろそろ幕の引き際なのですが、もう少し籍を置かせていただき、お世話になった皆さんと楽しい生活が過ごせればと考えています。

長瀬 井上秀一



## 僕らはいつも旅の途中

～共生社会の未来をひらく5人の実践者たち～

岡部理事長をはじめ 障害福祉を牽引する5人思いが詰まった1冊です。

好評発売中



福祉にとって『秩父』は“強み”か“弱み”か？

“共生社会”とは何か？

ご購入はお近くの書店  
または、ネット書店にて！



↑  
試し読みは  
こちら



Amazon  
カスタマーレビュー  
4.3 ★★★★★

揺れながら迷いながら、それでも“その人らしく生きる”を考え続け行動し続けた5人の物語が今ここに。

彼らが導き出した答えとは？  
是非、その目でお確かめ下さい。

40周年  
ありがとうございます  
ございました

夏野菜カレー！



40周年記念式典で限定販売させて頂いた2種類のセットです。一つは秩父のB級グルメの三種類をそれぞれのパんに組み合わせせたセットです。

もう一つはぼっぽで大人気のバターチキンカレーと塩バターパンのセットです。30セットづつの限定販売でしたが、どちらも大好評につき完売する事が出来ました。ありがとうございました。

ぼっぽで大好評のカレー弁当！

9月、10月と新メニューが登場いたします！

お買い求めの方は是非、販売店までお越しください！

カレーは日替わりになりますので、何があるかはお店に行ってからのお楽しみ♪



【限定メニュー】

- 8月 夏野菜カレー
- 9月 和風ロコモコ
- 10月 ブラックカレー

- ぼっぽのお店 ばらーど  
(営業時間：10:00～16:00/定休日：土・日・祭日)  
〒368-0044 秩父市本町7-4 ☎0494-25-3100

※大口注文をご検討の方はふらわあ事業所 (TEL:0494-25-3000)までご連絡ください。

## ★肉詰めトマトの蒸し煮★



### ★ 下ごしらえ ★

- ・ズッキーニ、茄子はへたを切り幅7mmの輪切りにする。
- 玉ねぎは縦に薄切りにする。

### ● 材 料

トマト(大)	2個
ズッキーニ	半分
茄子	半分
玉ねぎ	50g
にんにく	1かけ
パセリ、小麦粉	} 適量
オリーブオイル	
塩、こしょう	
コンソメ	
.....	

### ● たね材料

合挽き肉	120g
玉ねぎのみじん切り	50g
パン粉	大さじ2
粉チーズ	大さじ1
塩・こしょう	少々

1. トマトは上から約1cmのところを横に切り、縁を約1cm残してスプーンで中身をくりぬき、中身は粗く刻む。くりぬいた内側の水気を拭き、小麦粉をふる。ボールにたねの材料を入れ、粘りが出るまでよく混ぜる。くりぬいたトマトに詰める。
2. フライパンにオリーブオイル小さじ2とにんにくを入れて弱火にかけ、香りが立ったらズッキーニ、茄子、玉ねぎを加える。中火にしてサッと炒め塩コショウをふる。
3. 『1』をたねを上にして並べ入れ、水大さじ3と、トマトのくりぬいた中身、コンソメを加えてふたをする。弱火にして約15分蒸し煮にし、塩コショウ、コンソメで調味する。器に盛りパセリをふる。

## ともの新商品!

## 1点物のハンドメイド作品販売中!

とも事業所では利用者さんと職員が協力して季節にあった商品を製作しています。

今回夏に向けた新作は、拍子木のアクセサリーです。利用者さんが自助具でコツコツ編み上げたミサンガをヒモの部分に使い、職員手作りの拍子木と合体させた商品です。ヘアアクセサリーにも使えるし、バックに付けても、ストラップとしても使って頂けると思います。

その他、定番商品のポチ袋、くるみボタン、プラ板のアクセサリー、そば枕等も常時製作しています。今後とも商品の期待して待っていて下さいね。「長瀬ぽっぽ」「もくれん」にて絶賛販売中です。是非お手にとってみて下さい。

とも 長谷川修治

### ★ 店 舗 ★

#### ● もくれん

(営業時間: 10:00~14:00  
定休日: 月・第1、第3火)  
〒369-1872 秩父市上影森34-3

#### ● ぽっぽ長瀬店

(営業時間: 10:30~17:00  
定休日: 土・日・祭日)  
〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬59  
☎0494-69-2880



### ＝編集後記＝

残暑の候、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。いまだかつて経験のないくらいの物価高騰にさらされ、水光熱費も例外ではありませんが、健康維持には適切な冷房は欠かせません。どうぞ、お体を最優先にいただければと思います。

さて、去る6月24日に、社会福祉法人清心会創立40周年記念フォーラムを開催させていただきました。ここ3年ほどは、新型コロナウイルス感染予防のため、対面型の大きな行事は差し控えておりましたが、いきなり超巨大なイベントをぶっつけ本番開催という形になってしまいました。でも、清心会は新理事長以下、福祉業界きってのお祭り好き職員が集まる法人であり、大いに楽しみながら乗り越えられたと思います。お越しいただきました皆様、本当にありがとうございました。

さやかサポートセンター 原 真澄

※令和4年度事業報告・決算報告につきましては、ホームページの情報公開をご覧ください。

社会福祉法人 清心会 さやかグループ <http://www.sayaka.or.jp>

